

## 令和3年度馬城会入会式

今年度の入会式は、2月28日（月）11時30分～11時55分、母校の第一体育館で行われた。

馬城会からの出席者は、写真左から

佐々木政喜<sup>(※1)</sup> 馬城会副会長、相馬支部長  
佐藤史生<sup>(※2)</sup> 相馬支部副支部長、  
荒井正光<sup>(※3)</sup> 相馬支部副支部長、  
佐藤重義<sup>(※4)</sup> 相馬支部副支部長、  
武田一奉<sup>(※5)</sup> 相馬支部監事の5名であった。  
(馬城会長村山は病気静養中のため欠席)



開式のことば（荒井正光氏）



馬城会長あいさつ（佐々木政喜氏）



記念品（馬城会会員名簿）授与



オリエンテーション（佐藤史生氏）

記念品授与に続くオリエンテーションでは、120年以上に及ぶ歴史や先輩諸氏の功績を交えて、佐藤史生氏より、新馬城会員に紹介された。

司会進行は、馬城会事務局の今野直樹<sup>(※6)</sup> 教諭が行った。

なお、新型コロナの関係で、今回は校歌斉唱がCDの演奏のみとなり、先輩たちの晴れやかな美声やエールが体育館に響き渡ることがなかったのは残念であった。

入会式に先立ち、10時25分からの表彰式の中で、馬城会賞の授与が行われた。佐々木副会長から、普通科の前田虎太郎さんと、理数科の島田愛莉さんに、それぞれ賞状と記念品が授与された。



また、3月1日、卒業式が第一体育館で行われたが、県内全域新型コロナ蔓延防止期間のため、卒業生と保護者（各家庭1名）のみの出席となり、在校生も来賓もなしの卒業式となった。

卒業生は、普通科3クラス、111名、理数科1クラス、37名の148名であった。

祝辞は、今年も印刷書面となった。

- ※1）高普第12回、昭和35（1960）年卒、中村出身
- ※2）高普第14回、昭和37（1962）年卒、大野出身
- ※3）高普第17回、昭和40（1965）年卒、中村出身
- ※4）高普第24回、昭和47（1972）年卒、中村出身
- ※5）高理第4回、昭和50（1975）年卒、中村出身
- ※6）高普第34回、昭和57（1982）年卒、八幡出身

（写真提供：相馬高校、文責 村山）